

会 告

第 84 回定時総会・特別講演会・2019 年度春季講演会および 見学会の開催について

下記により第 84 回石油技術協会定時総会・特別講演会・2019 年度春季講演会および見学会を開催致します。
多数の会員がご参加されるようお願い申し上げます。

なお、各会の出欠につきましては、本年度よりオンラインシステムによる回答となります。5 月 10 日（金）
から 6 月 4 日（火）までの間、協会ホームページから会員情報管理システム（SOLTI）にログインの上、ご回
答ください。

記

主 催：石油技術協会
会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（会場案内図別掲）
東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号 TEL 03-3469-2525

第 1 日：2019 年 6 月 11 日（火）

1. 総 会 13:00～14:00 カルチャー棟 小ホール

議 事：第 1 号議案 2018 年度事業報告
第 2 号議案 2018 年度決算報告
第 3 号議案 2019 年度事業計画（案）ならびに予算（案）承認の件
第 4 号議案 名誉会員承認の件

報 告：協会賞選考結果報告

表 彰：石油技術協会賞授与

2. 特別講演 14:15～17:30 カルチャー棟 小ホール

(1) 14:15～15:15

「メタンハイドレートの開発研究－商業的開発に向けてどこまで技術は進んだか？」

東京大学 大学院工学系研究科 教授 増田 昌敬 氏

(2) 15:15～16:15

「三次元物理探査船「資源」プロジェクトと国内石油・天然ガス基礎調査の成果」

(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 石油天然ガス開発推進本部ロシアグループ

特命調査役 土田 邦博 氏

————— 休憩 —————

(3) 16:30～17:30

「石油ガスセクターのプロジェクトファイナンス」

三井住友銀行 執行役員 ストラクチャードファイナンス営業部長 三宅 仁司 氏

三井住友銀行ストラクチャードファイナンス営業部 部長代理 久納 辰也 氏

3. 懇 親 会 17:45～ カルチャー棟 2F とき（レストラン）

会費：一般 5,000 円，学生 2,000 円

第2日 6月12日(水) } センター棟 5会場
第3日 6月13日(木) }

09:00～17:00

委員会(探鉱・作井・生産)シンポジウム・個人講演会

技術委員会シンポジウムテーマ

- ①地質・探鉱 …… 「天然ガス探鉱・開発の現状と課題－低炭素社会に向けて」
- ②作井技術 …… 「坑井健全性確立への取り組み」
- ③開発・生産 …… 「油田開発を新世代へ～進化するデジタル技術と開発計画の再構築～」

※講演要旨集(特別講演・シンポジウム・個人講演)頒布価格:

会員 3,000円(学生会員 2,000円), 非会員 5,000円(学生非会員 3,000円)

第4日 6月14日(金) 見学会

Aコース 「南関東ガス田と“チバニアン(千葉時代)”のふるさとを訪ねて」

⇒申込締切ました

Bコース 「東京ガス 袖ヶ浦 LNG 基地と関東天然瓦斯開発 七井土プラント見学」

申込締切ました

◎次ページの「見学会のご案内」をご覧ください。

見学会のご案内

石油技術協会

2019年度の見学会を下記の要領により行いますので、多数ご参加ください。2コースとなっておりますので、申し込みの際は間違いないようお願いいたします。

記

期 日：2019年6月14日（金）
定 員：Aコース先着順40名程度（大型観光バス）⇒申込締切ました
Bコース先着順30名程度（大型観光バス） 申込締切ました

締 切：6月3日（月）
参加費：Aコース：一般3,000円，学生1,000円（昼食各自持参）⇒申込締切ました
Bコース：一般4,000円，学生2,000円（昼食付） 申込締切ました

原則として、見学会前日までに会場受付にて確認の上お支払いください。

申し込み方法：以下を明記し、石油技術協会事務局宛にeメールにてお申し込みください。

- ・参加者氏名（ふりがな）、生年月日（保険手続きに必要となります）
- ・所属団体・部署
- ・携帯電話番号（当日連絡用）

※当日の集合場所などの案内を含んだ事務局からの返信メールにより、参加受付を確認いただけます。申し込み後数日経過しても返信メールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

Aコース見学会：「南関東ガス田と“チバニアン（千葉時代）”のふるさとを訪ねて」⇒申込締切ました

集合時間・場所：08:30 JR千葉駅中央口（東口）NTT千葉前集合

行 程：（予定：事情により変更の可能性もあります）：

08:40 出発

<移動コース：京葉道路－千葉東金道路（野呂PA）－東金九十九里道路－九十九里道路経由：途中、野呂PAでトイレ休憩>

10:00～11:30 Stop 1：伊勢化学工業株式会社一宮工場（一宮町一宮）

11:50～12:20 昼食（道の駅「つどいの郷むつざわ」：睦沢町上之郷）

12:30～12:45 Stop 2：天然ガス自然湧出現場（瑞沢川西門橋付近：睦沢町大上）

13:00～13:20 Stop 3：大多喜町天然ガス記念館（いすみ鉄道大多喜駅前：大多喜町大多喜）

13:50～14:50 Stop 4：上総層群中部の地層（養老溪谷中瀬遊歩道：大多喜町葛藤）

15:00～16:10 Stop 5：“チバニアン”の崖（養老川沿い：市原市田淵）

17:00頃 JR木更津駅（千葉方面に帰る人や東京駅方面に急ぐ人など希望者下車）

<移動コース：東京湾アクアライン経由。途中“海ほたる”で小休憩の予定>

18:20頃 羽田空港第1ターミナル，第2ターミナル（希望者下車）

19:00頃 JR東京駅（八重洲北口）着，解散

見学内容：今回は、前半に日本最大の水溶性天然ガス田である南関東ガス田関係の見学先を訪問します。最初に、石油技術協会としては今回初めて、伊勢化学工業株式会社の一宮工場を訪問し、水溶性天然ガスやヨウ素などの生産施設を見学します。その後、道の駅で昼食を取ったあと、近くの瑞沢川西門橋で瑞沢川の川面にみられる天然ガス（メタンガス）の活発な自然発泡現象を観察します。そして、いすみ鉄道大多喜駅前にある大多喜町天然ガス記念館で、同町での天然ガス事業の発祥・発展の歴史を解説した展示物などを見学します。その後西方の大多喜町葛藤に移動し、蛇行する養老川沿い

に伸びる中瀬遊歩道を歩きながら、南関東ガス田の主要な貯留層である上総層群中部の梅ヶ瀬層と大田代層の地層（約100万年前後に形成されたタービダイト砂層と泥岩層の互層、およびスランプ堆積物）を観察します。最後に、最近、更新世中期（約77万年前～12.6万年前）という地質時代に対して、日本で初めて“チバニアン（千葉時代）”という名称が採用されるか注目されていますが、この名称の模式地となっている地層（千葉セクション）を、市原市田淵の養老川沿いで観察します。この辺りの地層は、約77万年前に起きた松山逆磁極期からブリュンヌ正磁極期への古地磁気の変換を記録していることから、2018年に国の天然記念物に指定されています。この地層は、上総層群上部の国本層^{こくもと}に属し、塊状の粗粒な泥岩層（砂質シルト岩層）から構成されています。この地点では、この千葉セクションの古地磁気を測定しその成果を公表した実績を有する古地磁気専門家の会田信行氏に、特別参加で解説していただきます。

このように本見学コースは、千葉駅から一路東に向かい、東海岸の九十九里沿いを太平洋を眺めながら南下し、2020年東京オリンピックのサーフィン競技場としても最近目されている一宮から見学が始まり、見学終了後木更津駅に立ち寄ったのち、東京湾アクアラインを通過して羽田空港経由で東京駅に向かうというコースになっています。

世話人・案内人：徳橋 秀一（産総研 客員研究員）、会田 信行（東京農業大学 非常勤講師）、
岩本 広志（関東天然瓦斯開発株）、国末彰司（同左）、和気史典（日本天然ガス株）

服装など：動きやすく汚れてもよい服装と滑りにくくて歩きやすい防水性の履物でご参加ください。特に20mほど養老川の縁沿いの平坦な河床を歩くStop 5では、通常水位が低いときは短靴でも何とか歩けますが、梅雨時でもあり、念のため長靴などの履物の準備が推奨されます。天気予報で雨が予想される場合は、雨具も用意してください。帽子、軍手、手ぬぐいなどもあるとよいでしょう。なお、地層観察の際のねじりガマは、世話人・案内人側で準備します。

弁当など：昼食用の弁当や飲み物は各自事前にご用意ください（飲み物は、途中でも調達できます）。

その他：Stop 1での工場見学の際には、工場のルールや工場関係者の指示にしたがってください。その他、この地点では、交通事故などの事故防止のために、世話人や案内人の指示にしたがってください。

Bコース見学会：「東京ガス 袖ヶ浦 LNG 基地と関東天然瓦斯開発七井土プラント見学」 申込締切ました

集合時間・場所：09:00 JR千葉駅東口大通りNTT千葉前（東口から徒歩5分）

行程：09:00 JR千葉駅～

10:00～12:00 東京ガス 袖ヶ浦 LNG 基地見学～

12:00～14:15 移動・昼食～

14:15～15:00 関東天然瓦斯開発 七井土プラント見学～

16:00 JR千葉駅周辺にて解散

見学内容：天然ガスの開発の上流部門である水溶性天然ガス田および中・下流部門を担うLNG基地の施設を見学します。午前中は、日本で初めてのLNG専用工場であり、世界最大級のLNG基地である東京ガス株袖ヶ浦LNG基地を見学いたします。午後は、関東天然瓦斯開発株七井土プラントを訪れ、水溶性天然ガスの生産井、生産設備を見学します。

服装について：見学に適した服装、靴でお越しくください（スカート、サンダル、ハイヒール、爪先・肌・かかとの出る履物では見学できません）。

昼食について：こちらで手配しますので持参不要です。

お問い合わせ先：石油技術協会 事務局

TEL：03-3214-1701 FAX：03-3214-1703

e-mail：office@japt.org

以上

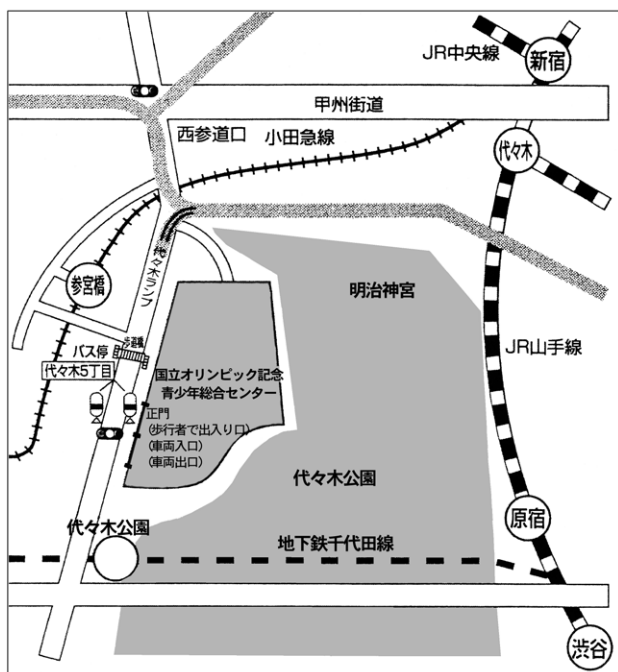
総会・特別講演会・懇親会 会場案内図

会場	カルチャー棟 小ホール (1階)	レストラン「とき」 カルチャー棟 (2階)	センター棟 306号室
6月11日 (火)	13:00～ 総会 特別講演会	17:45～ 懇親会	

会場(センター棟)	101号室	311号室	401号室	402号室	306号室
収容人数	200人	160人	120人	120人	40人
6月12日 (水)	09:45～17:10 地質・探鉱 シンポジウム	09:00～17:30 作井 シンポジウム	09:00～17:00 開発・生産 個人講演 (1)	09:00～16:40 開発・生産 個人講演 (2)	09:00～17:00 総合受付 (事務局)

会場(センター棟)	101号室	310号室	311号室	405号室	416号室	306号室
収容人数	200人	160人	160人	80人	160人	40人
6月13日 (木)	09:00～17:00 作井 個人講演 ポスター セッション	09:40～14:55 地質・探鉱 個人講演 (1)	11:35～16:10 地質・探鉱 個人講演 (2)	13:00～13:50 地質・探鉱 ポスター セッション	09:00～17:05 開発・生産 シンポジウム	09:00～17:00 総合受付 (事務局)

交通案内



- 東京駅から
JR中央線 約14分 新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車
徒歩約7分
- 羽田空港から
東京モノレール 約23分 浜松町駅乗り換え
JR山手線(外回り)約23分 新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車
徒歩約7分
- 成田空港から
JR総武線 成田エクスプレス 約80～90分
新宿駅乗り換え
小田急線 各駅停車 約3分 参宮橋駅下車
徒歩約7分
- 小田急線
参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線
代々木公園駅下車
(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分
- 京王バス
新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より 代々木5丁目下車

